



2023年9月26日

各位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代表者 代表取締役社長 米田 幸正
(コード番号 7829:東証グロース)
問合せ先 管理統括本部長 杵本 直司
(電話 03 - 6400 - 5524)

2024年2月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえて、2023年4月14日公表(2023年5月31日一部訂正)の2024年2月期第2四半期(累計)業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年2月期第2四半期連結業績予想の修正

(2024年2月期第2四半期連結業績予想の修正 2023年3月1日~2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2024年2月期第2四半期累計予想)	13,507	△83	△121	△226	△3.44
今回修正予想 (B) (2024年2月期第2四半期累計予想)	11,460	△577	△718	△620	△9.42
増減額 (B-A)	△2,047	△494	△597	△394	—
増減率 (%)	△15.1	—	—	—	—
(ご参考)前第2四半期実績 (2023年2月期第2四半期累計実績)	12,279	△1,080	△896	△998	△15.17

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、現在、当社グループの全方位的な構造改革(リボン計画)を推進しておりますところ、今夏の記録的な猛暑の影響や、複数回に渡る台風の直撃などの天候不順等により一部店舗の営業に制限がかかり売上高に影響がありましたことや、郊外ロードサイド店舗中心にお客様のご来店客数がコロナウイルス感染症前の状況まで戻らなかったことなどにより、売上高の回復とはなりません。一方、売上原価の低減による粗利益の改善、販売費および一般管理費節減の努力を継続したことにより、当第2四半期連結累計期間におきましては、当初計画値から△581百万円と一定の成果を得ましたが、売上高の未達を補うまでには至りませんでした。また、第1四半期実施のA種種類株式発行に伴う株式交付費を営業外費用に計上したこと等により、各段階利益に大きく影響する結果となり、前回発表時の業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、通期連結業績予想については、当社事業の売上高において大きな割合を占める第3四半期および第4四半期を控え、順調に回復し今下期も期待されるインバウンド需要の回復が見込まれることや、前年には実行していない季節対応型商品企画、および協働パートナー等との連携により開発した商品の展開と具体的販売施策を鋭意推進する予定でありますことから、現時点においては2023年4月14日公表(2023年5月31日一部訂正)を据え置くものといたします。今後業績の推移に応じて修正の必要性が生じた場合には、速やかに公表することといたします。

以上